

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	障害者支援計画推進事業				会計	款	項目	大	小	
					01	03	01	02	01	02
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	障害者支援課					
施策	4-7	誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり		主管課長	小西 和典					

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	障害者	意図	障害者基本法に基づく「流山市障害者計画」と障害者自立支援法に基づく「流山市障害福祉計画」の策定と進行管理をおこなうことで障害福祉の増進を図る。
事業内容	流山市福祉推進会議を開催し「流山市障害者計画」及び「流山市障害福祉計画」の進捗状況を点検する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し年2回の進捗状況の点検を行っている。平成26年度に第5次障害者計画（平成27年度～平成32年度）、第4期流山市障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）を策定した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 委員参加者数	22	19	19	人	↑↑↑	
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						
事務事業のコスト	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し、年2回の進捗状況の点検を実施した。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	391,900	350,170	419,838	新計画を策定するに当たり、サービスの実績と評価を行い、それに基づき、平成26年度に第5次流山市障害者計画（平成27年度～平成32年度）、第4期流山市障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）を策定。			
事業費(b)(円)	165,600	129,600	201,600				
うち一般財源	165,600	129,600	201,600				
職員給与費(c)(円)	226,300	220,570	218,238				
人役・職員(人)	0.03	0.03	0.03				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)	0.01	0.01	0.01				
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価						

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	障害者総合支援法の施行により、難病患者が加わった。それに伴う計画内容の見直しが必要か判断をする。	③取り組みの課題	実効性のある計画とするため、福祉手当の見直しとともに財源の確保がポイントとなる。
②今年度(H26)に実施した取り組み	難病患者の福祉サービスの利用申請状況を把握するとともに、障害者からの要望も踏まえた計画の変更および見直しが必要か判断する。	④今後の改善計画	平成27年度から始まる第5次障害福祉計画・第4期障害福祉計画について、適宜、評価・検証を行い、適宜、見直しを検討していく。